

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:年忌法要はいつまで勤めるのですか？A:勤めずにはいられないから勤めるのがご法事です。

先日、先代の三十三回忌を勤めることができました。住職としての出発点に立ち帰り、初心忘るべからずと心を新たにしたところです。ただ皆さんが皆さんそういう気持ちになるわけではないようで、13回忌で終わりにしたいとか、17回忌なんてやってる人いるんですか、などの声を聞いたりします。確かに、家族が亡くなると四十九日に始まり、1周忌、3回忌、7回忌、13回忌、17回忌…と続きますから、いつまで続くのという気持ちも分からないではありません。ただ仏事は、勤められることが幸せなものです。幸せになるために仏事を勤めるものではありません。先日も、あるご門徒さんが50回忌を勤めておられました。ごく自然に50回忌を勤めておられる様子を拝見していると、暮らしと仏事が別々になっていない感じです。何か頂き物をしたら、仏様にお供えしてから私たちが頂くのが仏様と共にある暮らしです。昨年末にも、お野菜を下さった方に御礼を申しましたら、「あなたにあげてる訳じゃない」と仰いました。その通りだと思うのです。仏様やご先祖様を身近に感じていれば、年忌法要は苦にならないと思うのですが、いかがでしょうか？仕事柄申している訳ではありません。人間は亡くなったら、それでおしまいではありません。残った者へ与えられたものを大事に頂き尽くす営みが年忌法要です。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問: この程、今年いっぱい活動休止を宣言した右の写真の歌手は、次の3つの中の誰でしょう？



- ① 西川きよし ② 前川 清 ③ 氷川きよし

答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

fax の受付は、朝8時～夜9時までとさせていただきます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係までふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。

*先月の答え、③の大泉 洋さんでした。源 頼朝役ですね。

***** 坊守の月イチブログ *****

今年はととても良い年らしいですよ

今年の寅年は「五黄の寅」といって、36年に一度の強運の年なのだそう。特に金運が強い年だということ、占い好きな奥様がニコニコ笑顔で教えてくれました。浄土真宗では占いはタブーですが、年明け早々そんな良い話を聞いたら、当たらなくてもウキウキします。

で、早速今年頂いたお年玉付き年賀状の当選をチェックしてみたら、3等賞が10枚もありました。年賀状がどんどん減る昨今ですが、これまでも切手シートが10枚も当たる年なんかなかったです。やはり五黄の寅効果でしょうか？

いやいや、こんなことではしゃぐのはやめよう。もしかして、切手シート10枚で今年の金運強しは終わってしまったのか？とも思ったりします。

当たった年賀状を見ながら「ラッキー」と小さな声で喜んでいきます。年賀状を下さった方々に心より御礼申し上げます。皆様も生活の中から小さなラッキーを見つけて、ステキで楽しい一年をお過ごしくださいませ。

